



筑後吉井おひなさまめぐり 初企画 「流しびな」

～五庄屋ゆかりの南新川で、水の恵を優雅に表現～

第27回筑後吉井おひなさまめぐりのイベントとして、3月1日「吉井流しびな」が初めて開催されました（実行委員会主催）。

南新川に面する吉井幼稚園の年長児のみなさんが、願い事とともに折り紙のおひなさまを小舟に乗せて優雅に流しました。

江戸時代、5人の庄屋が中心となり、灌漑用水大石長野水道を構築したことで、米麦の生産が盛んになり、商工業も発展するなか形成された白壁土蔵の町並みが、今に受け継がれています。

